

令和4年2月4日(金)

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会から 黒海苔を寄贈していただきました

2月4日、鳥羽地区黒のり養殖研究協議会から黒海苔を寄贈していただき、贈呈式が市長室で行われました。



寄贈は平成20年から2月6日の『海苔の日』にちなんで毎年行っていただいております、今年で14回目となります。

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会会長の松村隆生さんは「鳥羽ののりは歯切れもよく、おいしいので子どもたちに味わってもらいたい」と話してくれました。

また、市長は「毎年子どもたちの喜んでいる姿を見てとてもありがたく感じている。地元のもの良さや生産者の思いもいっしょに子どもたちに伝えていきたい」とお礼を伝えました。

寄贈していただいた板海苔4,000枚分は市内の保育所、幼稚園、小・中学校21施設で3月にひな祭り用ちらし寿司などの献立として給食で振る舞われる予定です。